

早稲田大学 オープンカレッジ 2025年12月06日

～地形で見る東京：その魅力と謎～

都市景観としての地形

その魅力を考える

【寄藤 昂】

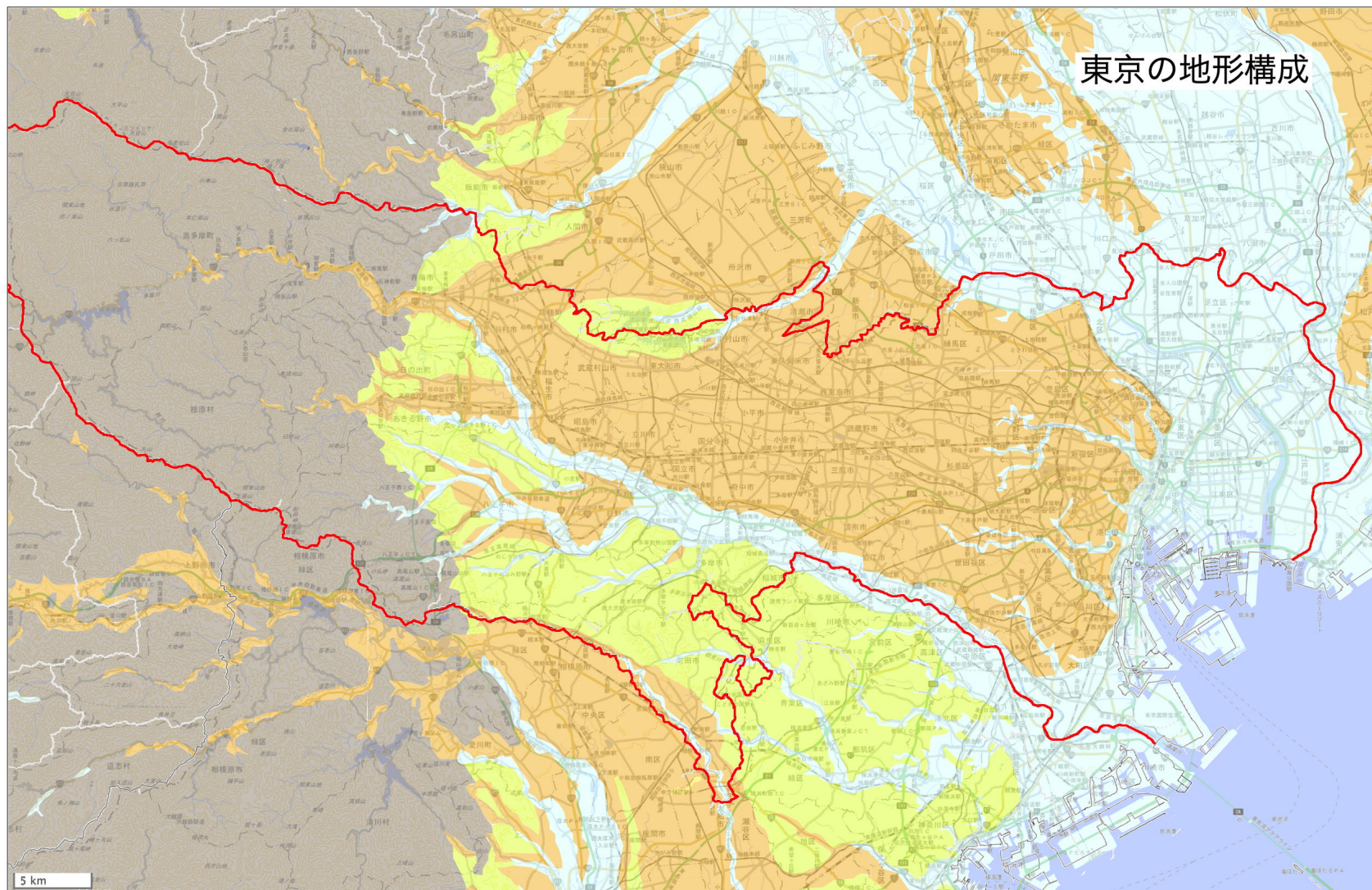
8回の講義を通して東京の地形の特徴・多様性を紹介してきました。

地形は、土地利用の可能性や災害危険度だけでなく、景観・景色を構成する重要な要素であり、具体的には「川」や「池」さらには「坂道」や「丘」といった場所の魅力を生み出すものでもあります。

本講では、改めて東京の地形を概観するとともに、魅力的な地形の一つである「坂道」を取りあげます。坂道をめぐる様々な話題を深掘り、結びとして早稲田大学から徒歩圏にある特徴的な坂道を紹介して講座の結びとします。

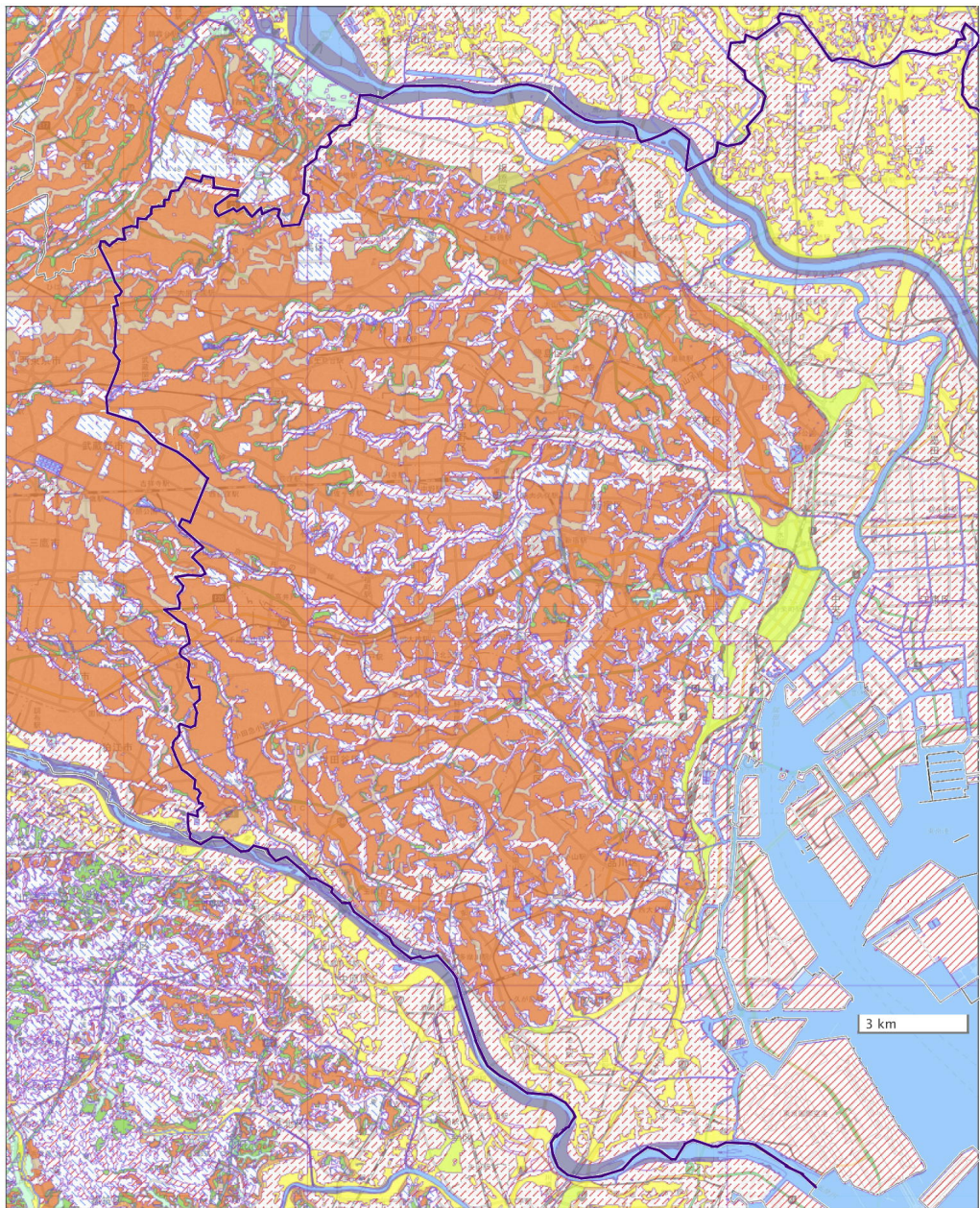
- 1.東京の地形を概観する
- 2.坂道の魅力？
- 3.東京の坂道
- 4.早稲田周辺の坂道





東京の地形構成

山地 丘陵地 台地 低地



東京23区 台地地域の地形

(数値地図25,000 土地条件に加筆)

配色	分類項目		説明
	台地 の 一般 面	台地（更新世段丘面）	台地の一般面のうち、更新世に形成されたもの。
		台地（完新世段丘面）	台地の一般面のうち、完新世に形成されたもの。
		台地（時代未区分）	台地の一般面のうち、形成年代が特定できないもの。
	低地 の 微高 地	河川沿いの微高地	現在及び過去の河川沿いにおいて、河川の洪水によって形成された微高地。
		砂州・砂堆・砂丘	砂州・砂堆は、現在及び過去の海岸、湖岸沿いにおいて、波浪や沿岸流によって形成された、砂または礫からなる微高地。 砂丘は、現在及び過去の海岸、湖岸、河川沿いにおいて、風によって運ばれた砂からなる小高い丘。
		天井川沿いの微高地	現在及び過去の河床が低地の一般面より高い河川に沿って形成された微高地。
	凹地・浅い谷		台地の一般面上において、相対的に低い地形、又は、砂州・浜堤上、砂丘上において、相対的に低い地形。
	低地 の 一般 面	扇状地	河川が山地から平地に移る場所において、主として砂礫からなる扇状の堆積地形。
		谷底平野・氾濫平野	山地や台地を刻む河川の堆積作用が及ぶ平坦地、及び河川の堆積作用により形成された広く開けた平坦地。
		海岸平野・三角州	過去の浅海堆積面が海退により陸化した平坦地、及び河川の河口部において、主としてシルト、粘土からなる平坦地。
	低地 の 微低 地	後背低地	河川の堆積作用が比較的及ばず、主として粘土や泥炭からなる沼沢性起源の低湿地。
		旧河道	谷底平野・氾濫原及び海岸平野・三角州上において、過去の河川流路の跡。
	地 瀬 形 水	河川敷・浜	堤外地のうち、高水時に冠水する部分、及び暴浪時に冠水する海岸の岩場、砂礫地。
		湿地	地下水水位が地表面に対して著しく浅い土地。
	水 部	水部	河川、湖沼、海、貯水池などの水面。
		旧水部	湖沼、海、貯水池などを盛土、埋立、干拓等により人工的に陸化したもの。
	人 工 地 形	農耕平坦化地	山地などを切り開いた農耕地。
		切土地	山地、台地などの造成地のうち、切り取りによる平坦地または傾斜地。
		高い盛土地	約2m以上盛土した人工造成地。主に海や谷を埋めた部分。
		盛土地・埋立地	山地、台地、低地及び水部に土を盛って造成された平坦地または傾斜地。
		干拓地	水部を干して陸地化した土地。
	改変工事中の区域		データ整備時に、人工的に地形の改変が進行中の区域。



「東京の坂リスト」
(坂学会) による



広重東都坂尽 1 『江戸見坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306171>



広重東都坂尽 2 『牛込神楽坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306169>



広重東都坂尽 3 『飯田町九段坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306172>



広重東都坂尽 4 『目黒行人坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306174>



広重東都坂尽 5 『品川大井八景坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306173>



広重東都坂尽 6 『伊皿子潮見坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306170>



広重東都坂尽 7 『葵坂』
<https://dl.ndl.go.jp/pid/1306168>

『広重東都坂尽』
 国立国会図書館デジタルコレクション



神楽坂通り（新宿観光振興協会）

繁華街としての坂道



スペイン坂（渋谷新聞）



竹下通り（原宿竹下通り観光ガイドマップ）

「坂」をめぐる状況

年	事項
1970年	「江戸の坂 東京の坂」横関英一 出版
1970年～	港区、文京区などで標識設置が進む
1976年	「坂」が歌会始御題に
2000年	「日本坂道学会」（山野勝・タモリ）設立
2004年	『タモリのTOKYO坂道美学入門』 出版
2005年	「坂学会」発足
2006年	「江戸の坂 東京・歴史散歩ガイド」山野勝 出版
2007年	雑誌「東京人」4月号「東京の坂道特集」発行
2008年	「ブラタモリ」放送開始（NHK）
2011年	「乃木坂46」デビュー
2025年	「江戸東京の坂道」岡本哲志 出版

著作に現れた江戸・東京の「坂」の数

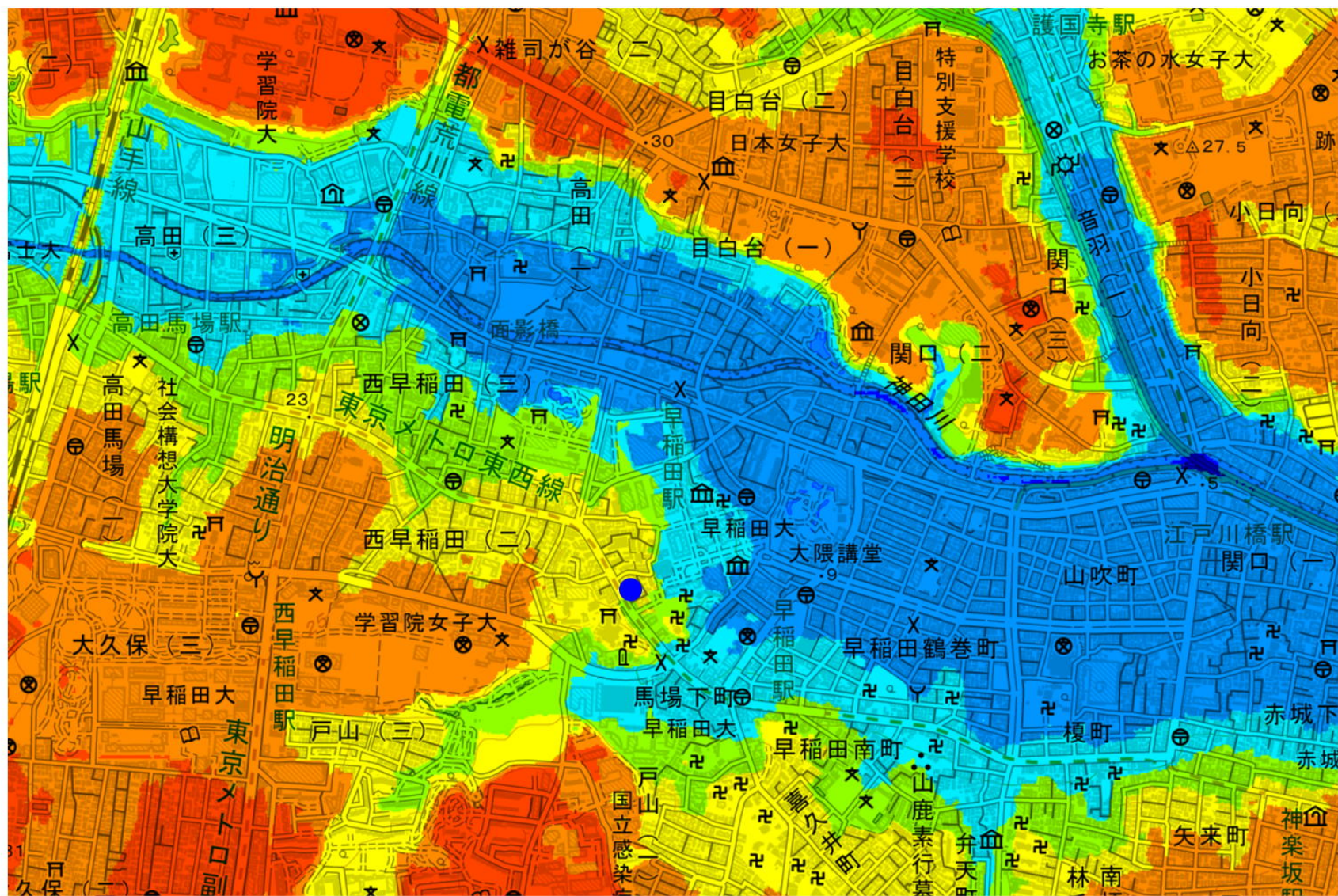
西暦	年号	署名・著作名	編著者	坂名数
1682	天和2年	紫の一本	戸田茂睡	31
1690	元禄3年	江戸惣鹿子	藤田理兵衛	39
1733	享保18年	江府名勝志	藤原之廉	74
1735	享保20年	続江戸砂子	菊岡沾涼	48
1753	宝暦3年	万世江戸町鑑	野路昌蔵・坂本清右エ門	131
1829	文政12年	御府内備考	三島政行ほか	191
1836	天保7年	江戸名所図会	斎藤幸雄・幸孝・幸成	59
1890	明治23年	東京地理沿革誌	村田峰次郎	205
1907	明治40年	東京案内	東京市役所	193
1969	昭和44年	江戸の坂 東京の坂	横関英一	433
2006	平成18年	東京の地名と地形	東京都地質調査業協会	648
2025	令和7年	東京の坂リスト	坂学会	903

題名に“坂・坂道”の付く小説

題名	著者	発表年
坂道	壺井 栄	1951
陽のあたる坂道	石坂洋次郎	1957
猫捨坂	豊島与志雄	1965
ながい坂	山本周五郎	1982
三年坂	伊集院静	1992
坂物語	佐藤洋二郎	2011
淡路坂	藤井邦夫	2011
幻坂	有栖川有栖	2016
初恋は坂道の先へ	藤石波矢	2017
夫婦坂	中西瑠璃	2021
東京のぼる坂くだる坂	ほしおさなえ	2021
坂の中のまち	中島京子	2024

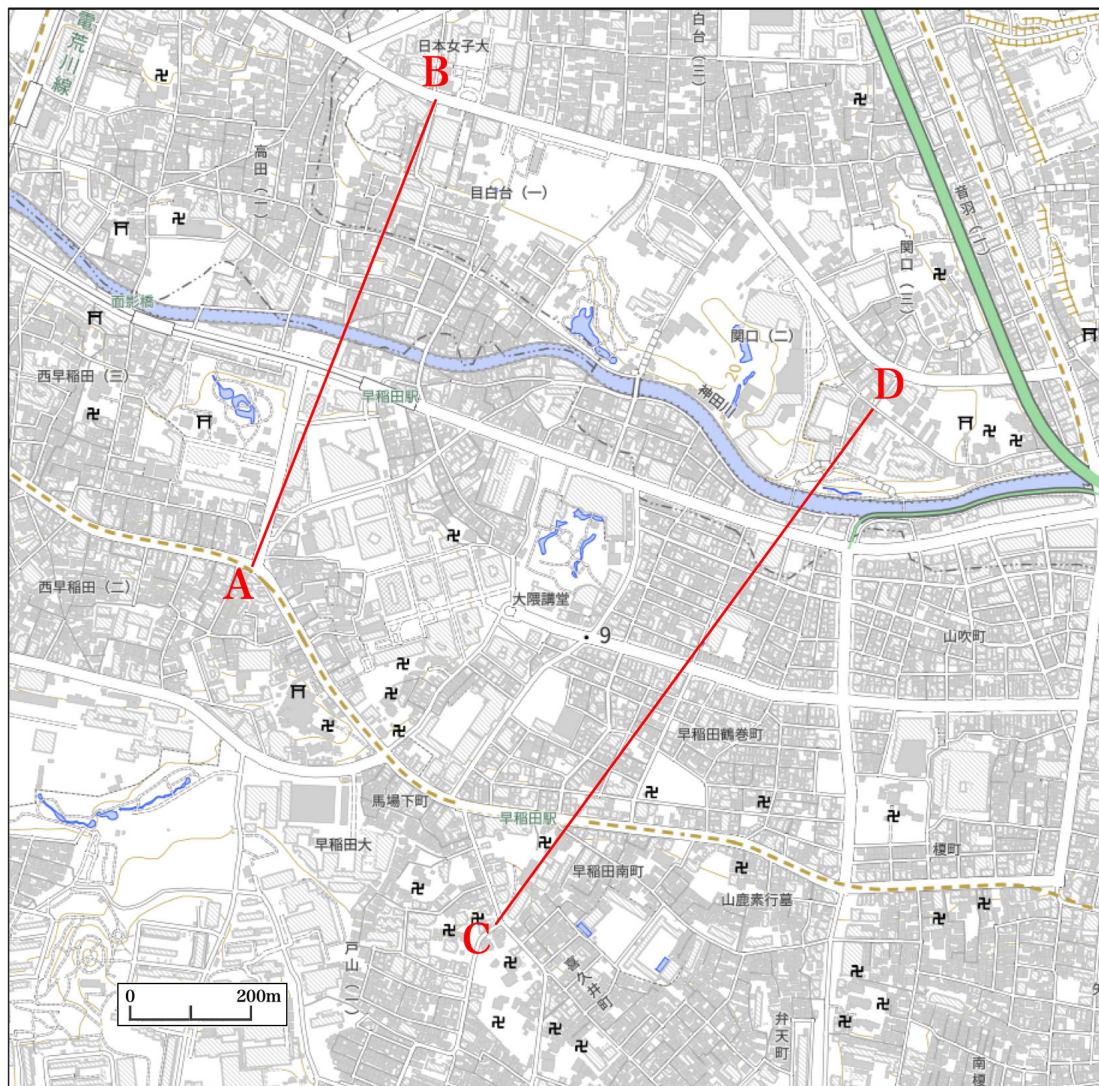
タイトルに“坂・坂道”の付く楽曲

曲名	アーティスト	作詞者	発表年
坂道	井上陽水	小椋 佳	1975
夫婦坂	都はるみ	星野哲郎	1989
無言坂	香西かおり	市川 睦月	1993
坂道	加藤いづみ	高橋 研	1994
坂道	堀内孝雄	荒木とよひさ	1997
坂道	コブクロ	小渕 健太郎	2000
坂道	イノトモ	イノトモ（自身）	2000
坂道	BONNIE PINK	BONNIE PINK（自身）	2007
坂道	wacci	橋口 洋平	2019
坂道	元山朋美	元山朋美	2021
坂	鈴木実貴子ズ	鈴木実貴子	2022

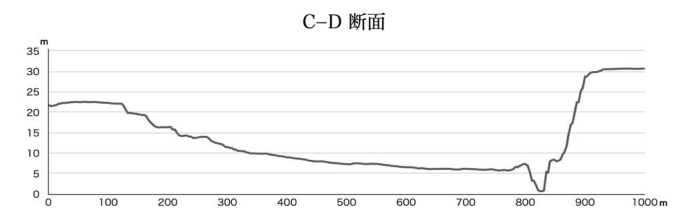
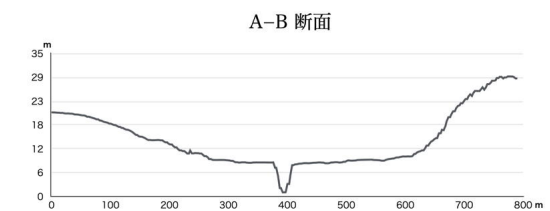


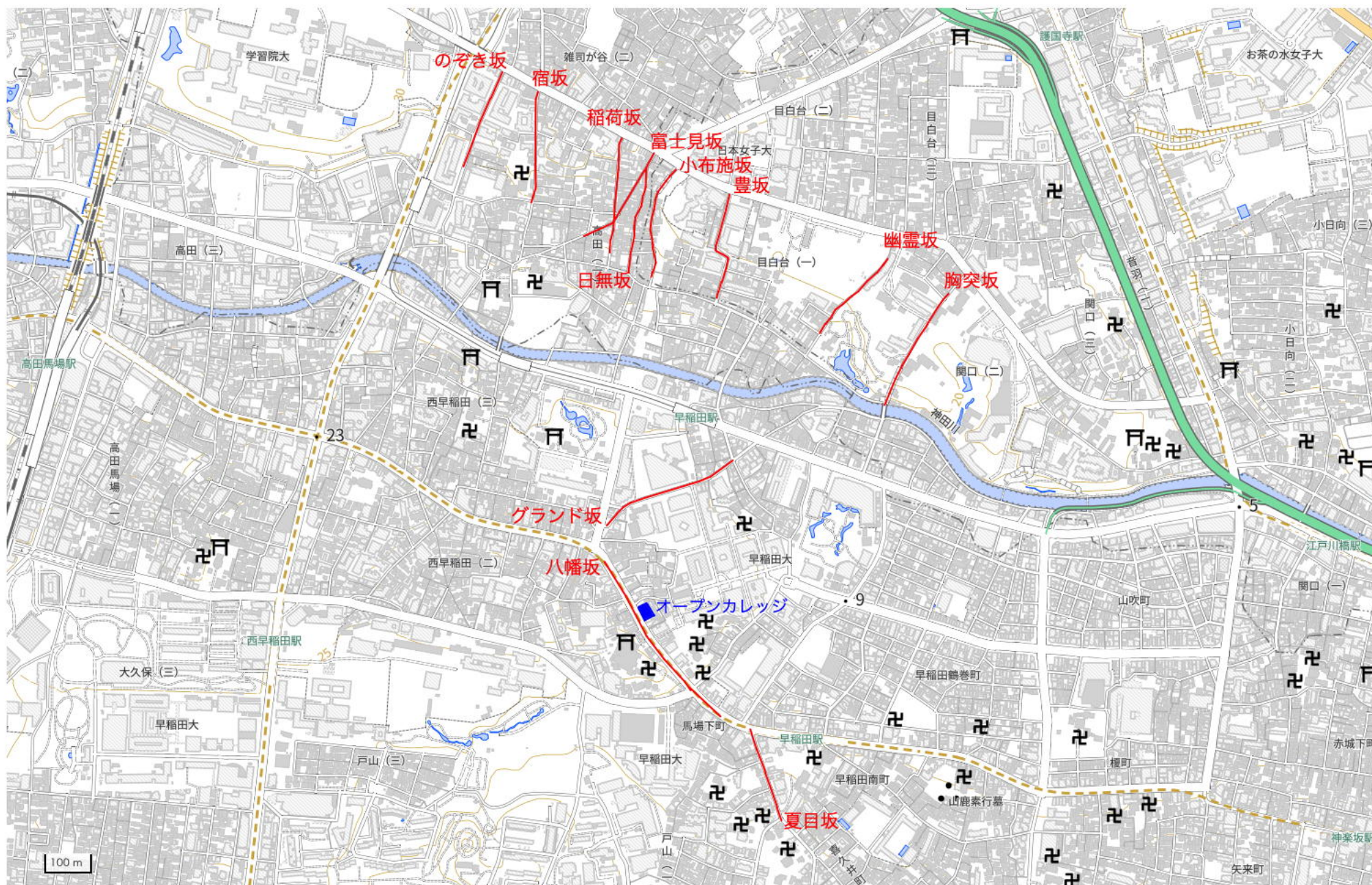
早稲田周辺の
標高分布
(地理院地図)



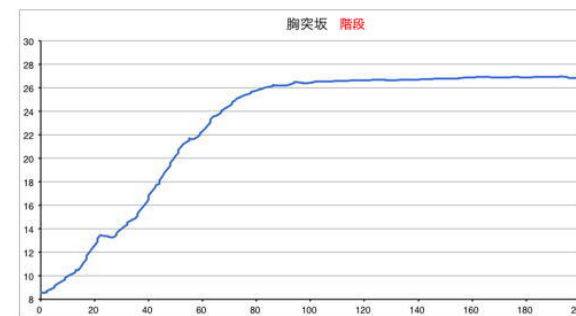
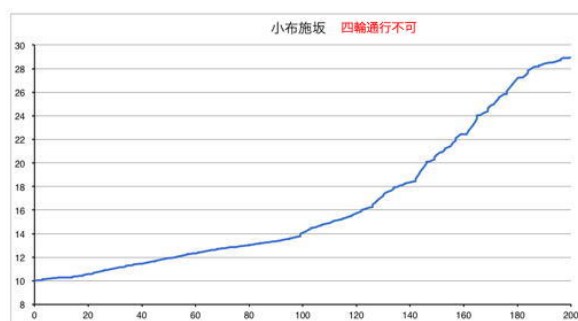
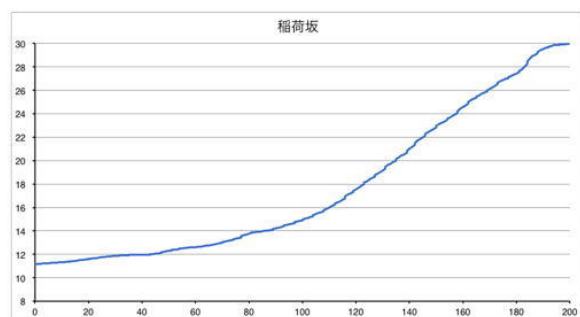
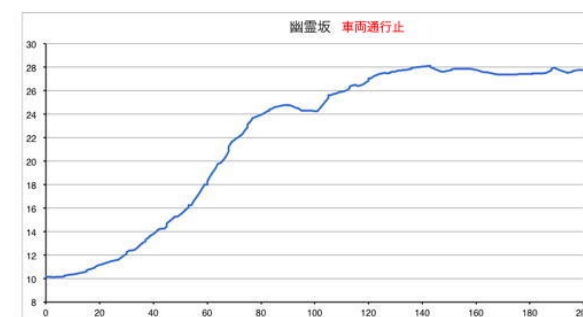
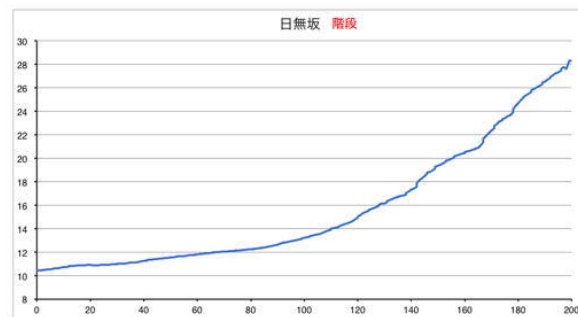
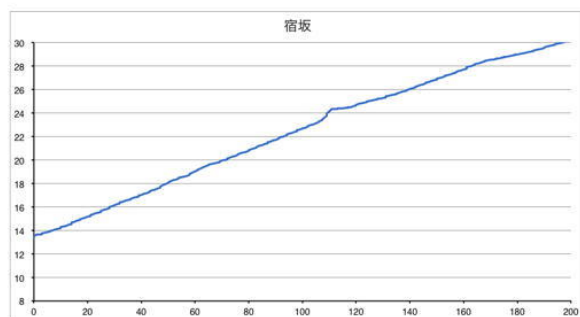
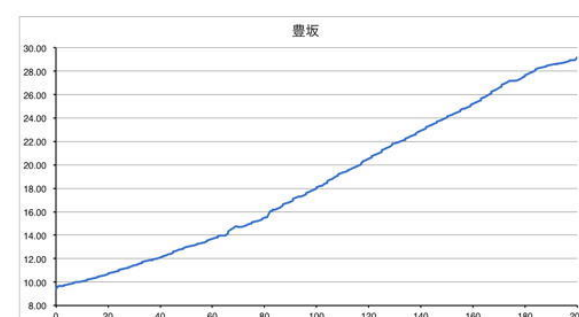
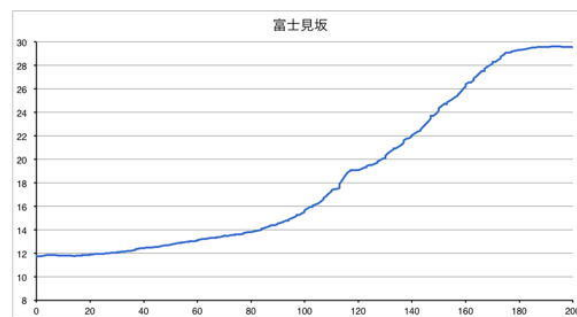
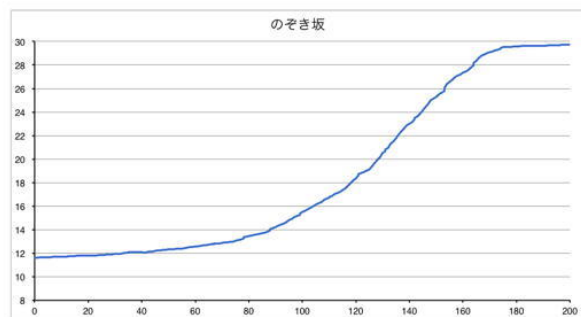


この区間の神田川は、右岸（南）と左岸（北）で斜面の傾斜が大きく異なり、非対称となっている。





早稲田周辺の坂道



目白台の坂道の縦断面図